

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	板橋仲町どろんこ保育園
施設所在地	東京都板橋区仲町16-10
法人名	社会福祉法人どろんこ会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

さくら（ヤギ）のことをもっと知ろう

<テーマの設定理由>

園で飼っているヤギに興味を示す子どもが多く、0歳児クラスから餌やり等を通じて親しんでいる。ヤギの生態や体毛について知りさらに親しみをもって世話できるようにテーマを設定した。

2. 活動スケジュール

- ・クラスやグループ単位で毎日ヤギ掃除を行う際や園庭遊びの中で、子どもたちがヤギの観察を行った。
- ・四季の中でも変化がないか観察した

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

書籍、どぶさらい、ブラシ、箒、ちりとり
ちりとりと箒は子どもたちが自由に手に取れる場所においておき、自発的に活動できるようにしていった。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

毎日の世話の中で、ヤギの生態に興味を持ち調べてみる。

- ・ヤギ小屋の掃除や餌やりを毎朝子どもたちが交代で実施
- ・小屋の床に落ちた毛も集めて観察した
- ・図鑑や指南書を見てさくらの生態を調べ、実際の様子と見比べた
- ・さくらの好きな食べ物を調べ、調理室や家庭と連携して餌を集めた

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・毎日の世話の際に。保育者がヤギの毛に関して興味を持てるような言葉かけを行い、実際に触れてみる姿があった。「ふわふわ」「ここはちくちく」などと感触の違いに気づく様子があった。

・また、職員が目につくところにヤギの本を置いていたところ、子どもたちが興味をもって自ら手に取る様子があり、身近な生き物に親しむ様子があった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・子どもたちが世話をする上で、日課として義務的に行うだけになってしまっていることが多かった。子どもたちがヤギのことに興味をもって関われるように環境づくりを行うことで、ヤギに対して親しみが湧いたり、どのように関わったら喜ぶかが分かったりし、意欲的に世話をする姿が見られた。
- ・子どもが興味をもてるようにすること、不思議に気づいたりそれを調べたりする環境を整えることが、子どもたちの意欲的な活動につながると実感した。